

畜産みやぎ

題 字
宮城県知事 村井嘉浩
発行所
仙台市宮城野区安養寺三丁目11番24号 一般社団法人 宮城県畜産協会 電話 022-298-8473
編集発行人
佐野和夫
印刷所
(株)東北プリント



「東京食肉市場まつり」(令和6年10月19日～20日 東京都)

もくじ

CONTENTS

高病原性鳥インフルエンザの発生状況と発生予防について・・・ 2	「動物フェスタ in MIYAGI 2024」が開催されました・・・ 10
「みやぎ、豚と卵のフードマルシェ」を開催しました！・・・ 3	令和7年度宮城県農業大学校入校生を募集 (一般入校試験後期)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
令和6年度上半期生乳需給状況について・・・・・・・・・・・・ 4	農業大学校生の抱負・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
第64回仙台牛枝肉共進会終了報告・・・・・・・・・・・・・・ 5	2024東日本デリーショーの結果について・・・・・・・・ 12
令和6年度宮城県総合畜産共進会(肉豚の部) 開催報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6	価格安定対策事業の発動状況について・・・・・・・・ 12
冬に気を付けたい子牛の疾病について・・・・・・・・・・・・ 7	
畜試便り・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8	
衛生便り・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9	
東京食肉市場まつり2024開催報告・・・・・・・・・・・・・・ 9	



**みやぎの
畜産情報
発信基地**

宮城県畜産協会ホームページ

U R L <https://miyagi.lin.gr.jp>

畜産みやぎは上記ホームページからもご覧いただけます。



高病原性鳥インフルエンザの発生状況と発生予防について

宮城県農政部家畜防疫対策室

令和5年度シーズンの国内の養鶏場における高病原性鳥インフルエンザ発生は、過去最多となった令和4年度シーズン（26道県84事例、約1,771万羽殺処分）と比較し、大幅に減少しました（10県11事例、約85.6万羽殺処分）。本県においては、令和4年度シーズンは、気仙沼市の養鶏場と角田市の家きん農場での発生がありましたが、令和5年度シーズンの発生はありませんでした。

しかし、令和6年度シーズンはこれまでで最も早く、北海道（10月17日）で確認されて以降、すでに5事例（11月6日現在）が確認され、これは過去最多となった令和4年シーズンに匹敵するペースであり、最大限の警戒が必要となっています。



高病原性鳥インフルエンザの過去シーズンとの比較（初発日、最終確認日）

		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
野鳥	初発	10月24日	11月8日	9月25日	10月4日	9月30日
	最終確認	3月3日	5月14日	4月19日	4月30日	
家きん	初発	11月5日	11月10日	10月28日	11月25日	10月17日
	最終確認	3月13日	5月14日	4月7日	4月29日	



出典：農林水産省HP

令和5年度シーズンは野鳥では156事例もの感染事例が報告されましたが、家きんにおける発生は減少しました。専門家からは、農場における飼養衛生管理の向上も寄与しているとの報告があります。一方で、近年、過去の発生農場で再発した事例が報告されており（令和5年度シーズン2事例、令和6年度シーズン1事例）、本病の発生があった農場や周辺地域は、発生する環境要因（水場、雑木林等）がそろっており、発生リスクが高い地域であることを認識する必要があります。本県は国内有数の水鳥の飛来地であり、注意が必要です。

家きん飼養農場においては、毎日の健康観察並びに異状の早期発見及び早期通報をお願いします。特にあひるでは、感染しても症状が明確でない事例が認められたことから、産卵率の低下や元気消失等の症状にもご注意ください。飼養衛生管理基準の遵守では、農場外から衛生管理区域内にウイルスを持ち込まないこと、衛生管理区域内にウイルスが存在しても、鶏舎内に持ち込まないことが重要です。衛生管理区域内や鶏舎に入る際は、手指の消毒、専用の衣服や靴への交換等、細心の注意をお願いします。野生動物対策では、野生動物が衛生管理区域内に入りにくいように、農場の敷地内を整理・整頓していただき、鶏舎に侵入されないよう、点検や修繕の対応をお願いします。引き続き、発生予防及びまん延防止対策をお願いいたします。

※当記事は11月上旬時点のものです。（11月20日現在、10事例が確認されています。）

（衛生安全班 竹田 百合子）

「みやぎ、豚と卵のフードマルシェ」を開催しました！

宮城県農政部畜産課

宮城県では、多様性に満ちた採卵養鶏・養豚経営の安定と発展を図り、食品産業との連携強化による持続的な地産地消を推進するため、令和4年度から「多様で特色ある県畜産物の生産消費促進事業」を実施しています。

当事業の一環として、令和6年11月8日（金）から10日（日）まで、JR仙台駅2階 中央改札前コンコースにおいて「みやぎ、豚と卵のフードマルシェ」を開催し、多くのお客様にお買い上げいただきました。マルシェには、宮城県産の銘柄豚肉・卵を活用した商品を取り扱う16事業者が出展し、魅力ある県畜産物の販売促進につながるイベントとなりました。販売場所の一角には、卵のクイズを楽しめるブースを設置し、卵の知識普及も行いました。

また、今年度は、県内の飲食店・直売所を巡るスタンプラリーも同時開催。宮城県産の銘柄豚肉・卵を使用した料理等を提供する対象店舗53カ所において、対象商品・メニューを購入・利用し、スマートフォンでQRコードを読み込んでスタンプを獲得した方を対象に、抽選で50名様に賞品をプレゼントします。こちらは令和6年12月8日（日）まで開催しておりますので、ぜひこの機会に、宮城県産こだわりの豚肉・卵の魅力を味わってみてください！

マルシェ出展事業者（主な販売商品）：（敬称略・順不同）

UP!BAKER（パン）、Naturally café PECO（マフィン）、卵焼き専門店「一本」（卵焼き）、とんとんの丘もちぶた館（ソーセージ）、自然卵農園（クレープ）、花兄園（プリン）、Café食堂 laugh（シフォンケーキ）、生鮮館むらぬし（仙台すずめ饅頭）、プリマル（プリン）、Patisserie 櫻（チーズケーキ）、ヴィクトリアンカフェ（パフェケーキ缶）、THE MOST BAKERY & COFFE（ドーナツ）、inclusive（ティラミス）、ダイナ（パン）、SORA&sweets（チーズケーキ）、TERESA（フィナンシェ）

（販売会の様子）



★今後の販売会情報（予定）★

令和6年12月19日（木）～20日（金） 宮城県庁1階ロビー
 令和7年1月20日（月）～21日（火） 宮城県庁1階ロビー
 令和7年2月20日（木）～21日（金） 宮城県庁1階ロビー

（生産振興班 塚口 紗季）

<p>感動を呼ぶ製品をめざして</p> <h1>ORION</h1> <p>ハードシステムとソフトシステム （ビフォー&アフターサービス）で あなたの経営を応援。 これがオリオンの思想です。</p> <p>中央オリオン株式会社 宮城営業所 〒989-6226 大崎市古川新田字泉屋敷59番4号 TEL: 0229-26-4330 FAX: 0229-26-4338</p>	<p>農業共済新聞</p> <p>NOSAI 宮城県農業共済組合 TEL 0229-87-8281</p>	<p>次の一手を未来につなげたい</p> <p>総合印刷企業 株式会社 東北プリント</p> <p>〒980-0822 仙台市青葉区立町24番24号 TEL 022-263-1166 FAX 022-224-3986 E-mail mail@tohokuprint.co.jp</p>
--	---	--

令和6年度上半期生乳需給状況について

東北生乳販売農業協同組合連合会宮城支所
みやぎの酪農農業協同組合

令和6年度上半期の生乳受託実績は、全国で4,027,997トﾝ、前年同期比0.5%の減少。地域別では北海道が2,330,050トﾝで0.2%の増加、都府県は1,434,668トﾝで1.4%の減少となっております。

(1) 全国

全国生乳受託実績

(単位：トﾝ、%)

Table with columns for month (4-9), previous year ratio, and 4-9 month total. Rows include Hokkaido, Tohoku, and National Total.

(2) 東北

令和6年4月～9月の受託乳量は225,573トﾝ、前年同期比95.8%となっております。

東北生乳受託販売実績

(単位：トﾝ、%)

Table with columns for month (4-9), previous year ratio, and 4-9 month total. Rows include Aomori, Iwate, Miyagi, Aki, Yamagata, Fukushima, and Total.

(3) 用途別販売実績

東北用途別販売実績

(単位：トﾝ、%)

Table with columns for month (4-9), previous year ratio, and 4-9 month total. Rows include total volume and specific uses like drinking milk, cheese, etc.

(4) 宮城県

令和6年4月～9月までの生乳生産量は45,387トﾝ、前年同期比7.3%と2年続きの猛暑等の影響により大幅に下回っております。

令和6年度宮城県生乳受託販売実績

(単位：トﾝ、%)

Table with columns for month (4-9), previous year ratio, and 4-9 month total. Rows include Miyagi Prefecture and specific groups like Miyagi Dairy.

(生産支援課販売係 村田 孝志)

第64回仙台牛枝肉共進会終了報告

全農宮城県本部

農林水産祭参加 第64回仙台牛枝肉共進会は、11月4日～6日の期間で仙台市中央卸売市場食肉市場において開催され、盛会のうちに終了しました。

《チャンピオン牛》

第1部 黒毛和種 去勢の部

出品者 株式会社 ライフルファーム菅生
(大河原畜産事業所)
血統 父：福之姫 母の父：美国桜
規格 A-5 BMSNo.12 枝肉重量 630.0kg
せり単価 5,000円

第2部 黒毛和種 メスの部

出品者 高橋 研二 (JA新みやぎ)
血統 父：紀多福 母の父：若百合
規格 A-5 BMSNo.12 枝肉重量 512.5kg
せり単価 5,388円



右：第1部チャンピオン賞
株式会社ライフルファーム菅生様
左：第2部チャンピオン賞
高橋研二様

1) 出品財の概要について

第1部 (去勢の部)

格付は「A-5」で枝肉重量630.0kg、ロース芯面積は123cm²と非常に大きく、ばらが11.6cmと厚く、皮下脂肪は1.6cmで歩留基準値は高く83.8でした。ロース芯へのサシの入りは小ザシで均一であり、ロース芯以外にもかなり多くサシが入っていました。大迫力の枝肉で筋肉が充実し、肉質、脂肪の質ともに非常に優れた枝肉でした。

第2部 (メスの部)

格付は「A-5」で枝肉重量512.5kg、ロース芯面積は78cm²と優秀で、ばらが10cmと厚く、皮下脂肪は2.3cmで歩留基準値は77.7でした。厚みがありバランスに優れ、筋肉豊富で無駄のないところが高く評価されました。ロース芯のサシの入りは均一で、枝肉重量、肉質ともに申し分なく、チャンピオン賞にふさわしい枝肉でした。

2) 審査経過

全体については、「枝肉重量」では前回と比較し、去勢が1.4kg増加しましたが、メスは6.6kg減少しました。ロース芯面積は去勢が86cm²、メスが76.2cm²と大きく、全体を通し肉量と各部のバランスの優れた枝肉が多くみられ、去勢・雌ともに歩留等級は150頭全頭「A」等級となりました。また仙台牛率は去勢で93.6%、メスでは97.5%と高成績となりました。

「肉質」では平均BMSNo.が去勢・メスともに10.5と非常に高く、仙台牛の共進会にふさわしい内容でした。ロース芯のサシの入りは申し分なく、枝肉の露出筋肉部のサシも充実したものが多く「肉の色沢」「肉締まり及びきめ」に優れ、牛肉の美味しさに係る要素として重要性が増している脂肪質については「光沢・粘り」とも高品質なものが多く見られました。

生産者の高レベルな飼養管理が見て取れる素晴らしい枝肉が揃っており、レベルの高い共進会となりました。

(生産販売課 須藤 駿)

(公社)中央畜産会からのお知らせ

畜産映像情報

畜産現場の“今”を30分の番組にしました！

映像を各種研修会、セミナーにご活用ください！

配信中の内容：総集編 思いが繋ぐ畜産の未来／明るい未来
へ向けて畜産DXの取り組み／乳用牛改良の
取り組み／地域ぐるみで国産飼料生産！
ほか



▼スマートフォンからはこちら
▼パソコンからはこちらで検索

がんばる畜産

がんばる!畜産!8
畜産映像情報



(公社)中央畜産会 経営支援部(情報) TEL03-6206-0846

令和6年度宮城県総合畜産共進会（肉豚の部）開催報告

一般社団法人宮城県畜産協会

農林水産祭参加 令和6年度宮城県総合畜産共進会（肉豚の部）を、以下のとおり開催し、お蔭様をもちまして盛会裡に終了いたしました。

【開催期日】 10月23日～25日 宮城県食肉流通公社（登米市）

【出品頭数】 111頭

なお、上位受賞者及び審査報告（抜粋）は下記のとおりです。

【審査報告】

豚枝肉取引規格に基づく格付結果は、「上」以上率が62.2%、平均枝肉重量は76.8kgで「上」の重量・背脂肪範囲内の「上」率は80.2%で品質の向上がうかがえる結果となりました。

令和5年度よりも脂肪付着厚めの枝肉が見られましたが、全体的には体型良好で肉量豊富な枝肉でした。肉質においては肉の色、光沢に問題はなく、色白く粘りのある脂肪質の良い枝肉も多くみられました。

今後とも、飼養管理、重量管理に十分留意され、適正重量での出荷、並びに、消費者が求める品質優良な安全でおいしい肉豚の生産の継続をお願いいたします。

【名誉賞】
農林水産大臣賞
宮城県知事賞
登米市 ピッグ夢ファーム

【最優秀賞1席】
農林水産省生産局長賞
宮城県議会議長賞
登米市 星 俊之

【最優秀賞2席】
東北農政局長賞
登米市 佐竹 忠洋

・団体賞 登米地域



右：登米市 ピッグ夢ファーム
左：登米市 星 俊之 氏

(経営支援課 庄司 清文)

地方競馬全国協会からのご案内

「地方競馬の馬主になりたい!」という方は地方競馬全国協会までご連絡下さい。

地方競馬の馬主登録制度についてご案内いたします。

なお、地方競馬の馬主情報については、地方競馬サイト (<http://www.keiba.go.jp/>) でもご覧になれます。

(担当：審査部登録課 電話03-3583-2142)

NAR 地方競馬全国協会 岩手競馬（盛岡・水沢開催）12・1月 開催予定表

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
12月	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	
			水	沢					水	沢					水	沢				水	沢					水	沢				水	沢
1月	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
	1月中の開催はありません																															

※開催期間中の重賞レース

・12/9(日) 第23回トウケイニセイ記念 ・12/16(月) 第23回 寒菊賞 ・12/30(月) 第49回 金杯 ・第48回 桐花賞

冬に気を付けたい子牛の疾病について

NOSAI宮城

過ごしやすい秋が過ぎ、いよいよ冬がやってきます。朝晩はだいぶ冷え込むため、日中との温度差が身に沁みるかと思えます。

免疫機能が未熟な子牛にとって寒冷感作はストレスの要因となり、体力を消耗するだけでなく、免疫機能も低下させます。免疫機能が低下すると、気管支炎や肺炎を引き起こすリスクが高まります。

ストレスは子牛の成長を妨げてしまうので、良い子牛を育てるために、快適と思える環境を作り、感染対策をしましょう。

肺炎かも？と感じた際には獣医師に往診を依頼し、相談しましょう。



重要

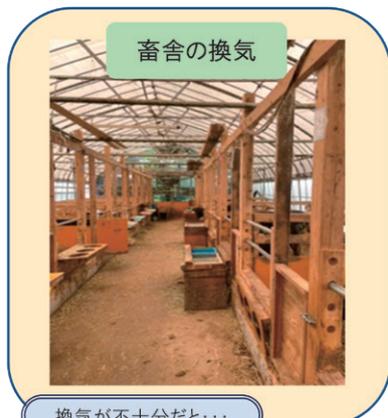
抗生物質による治療は
初期段階から速やかに
行うことが大切

発熱すると…

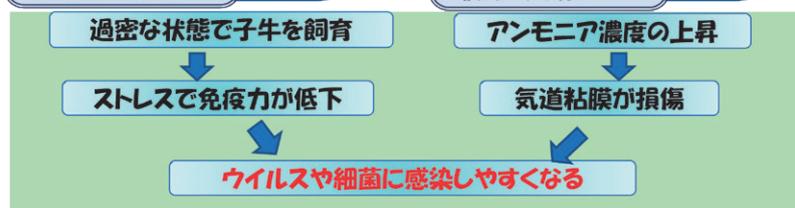
- ・ 涙液量が多くなる
- ・ 耳が下がる
- ・ 鼻汁が増える



感染対策の方法は？



・群飼時は餌場の反対側(後方)の敷料を厚めにすると敷料が発酵し、保温効果を高めます。
・普段から牛の眼、耳、鼻汁、姿勢等に異常が無いを観察しましょう。



〈畜試便り〉

令和5・6年の夏期の高温と畜産試験場の牧草の夏枯れについて

宮城県畜産試験場

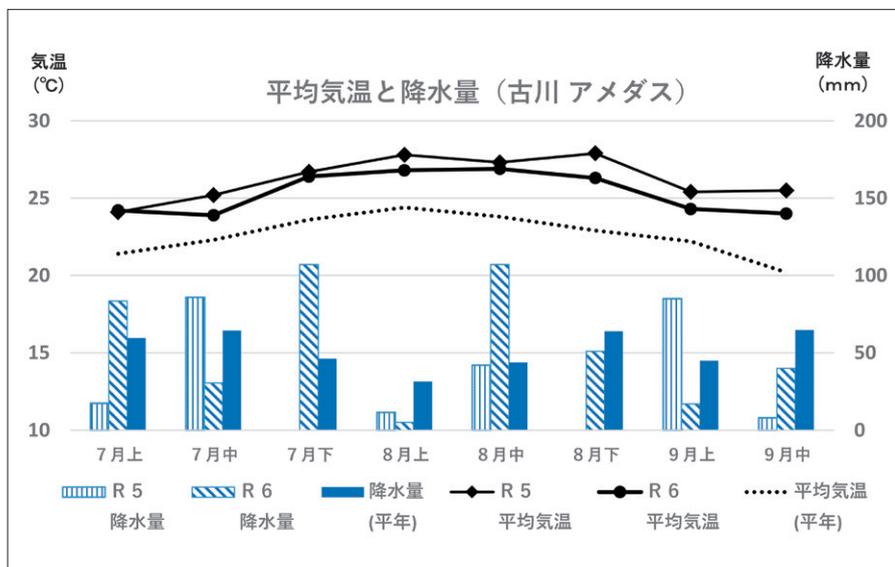
今年1月東北6県の試験場の飼料作担当者などが集まる東北農業試験研究推進会議飼料作分科会の場で、農業気象の専門家から令和5年夏期の気温は確率的には60年に1度であり、温室効果ガスの排出削減を行わないシナリオにおける21世紀後半の気候に匹敵する、という話がありました。それが2年も続くとは・・・どこまで気温が上昇するのか想定するのが難しい状況です。

畜産試験場では2年続けて牧草の夏枯れが起きました。ヒエが繁茂した圃場もあり全体として乾物収量は増えましたが、基幹草種（オーチャードグラス）の被度が半分以下になり更新が必要とされる圃場が増えています。今後猛暑が繰り返すことを視野に入れた草地管理、栽培作物の選択が必要になっています。

畜産試験場での夏枯れの発生状況は令和5年と令和6年では異なると認識しています。令和5年は高温と降水が少ない期間が複数回あったため高温と干ばつにより夏枯れが起きたと考えられる一方、令和6年は気温が高く推移したことに加え、雨の日が多く2番草の収穫が7月下旬までずれこんだことやヒエの繁茂により牧草が蒸れ上がり広く夏枯れが生じたと推察しています。

オーチャードグラスは平均気温で22℃以上の期間が60日以上続くと生育が停滞し、真夏日（最高気温が30℃）が多くなると夏枯れが増えるとされていますが、古川（アメダス）では2年続けて22℃以上の日が60日以上となり、真夏日は令和6年が53日、令和5年が60日であり、直近5年平均の30日を大きく上回り、夏枯れが避けられないような気象条件でした。

今後も令和5・6年のような気象が続くとすれば、宮城県の平野部は草地管理指標（農林水産省生産局）の地域分類の夏季高温地帯に入り、夏枯れのため寒地型牧草の維持が難しく、短期間で草地更新することが必要な地域になります。夏枯れの軽減策としては、梅雨明け直後の盛夏の刈り取りを避ける、10cm以上の高刈りをする、などがありますので、これらを励行するしかありません。いずれにしても、高温が続く気象条件でオーチャードグラスを栽培するには、これまで以上に丁寧な管理が必要になりそうです。



〈衛生便り〉

牛のヨーネ病について

宮城県北部地方振興事務所栗原地域事務所畜産振興部

牛ヨーネ病は、ヨーネ菌の感染を原因とした、数か月から数年間の長い潜伏期間を経て、慢性の水様性下痢、泌乳量の低下、消瘦等により生産性を著しく低下させる疾病です。今のところ有効な治療方法やワクチン等はなく、感染が確認された場合には、速やかに殺処分することが家畜伝染病予防法で定められている伝染病の一つです。

県内における過去5年の年間発生頭数は、平均約5頭(0~13頭)で、今年に入ってから7頭の発生が確認されています(令和6年7月末時点)。

我が国のヨーネ病対策は、定期的な検査による感染牛の早期摘発・とう汰を基本としており、本県では24か月齢以上の乳用牛及び肉用繁殖雌牛を対象に、5年ごとの定期検査を実施しています。発生が確認された場合は、当該牛の殺処分を行い、発生確認後直ちに同居牛の全頭検査を行い、その後は年3回の全頭検査を行い、清浄性を確認します。この期間に新たな発生が認められた場合は、再び年4回の検査を行い、その後2年間は、少なくとも年1回の検査を継続します。農場の清浄化が確認されるまでは、子牛出荷等の移動を行う場合には、原則、最低3か月間隔を空けた2回以上の検査を行い、陰性を確認する必要があります。

ヨーネ病の発生予防には、日頃から適切な飼養衛生管理を行うことに加え、ヨーネ病に汚染されていない清浄農場からの牛の導入と、導入時の検査により陰性を確認することが大切です。

本県では導入時のヨーネ病検査を実施していますので、県外等から牛を導入する際には、最寄りの家畜保健衛生所・畜産振興部にご相談ください。

(畜産振興班 植田 郁恵)

東京食肉市場まつり2024開催報告

全農宮城県本部

令和6年10月19日(土)及び20日(日)に東京都中央卸売市場食肉市場(東京都港区)において、「仙台牛」を推奨銘柄牛として開催された「東京食肉市場まつり2024」は盛況のうちに終了しました。

一般社団法人東京食肉市場協会が主催し、推奨銘柄の地元経済団体・行政機関が協賛して、国産牛肉・豚肉の消費拡大などを目的として開催される市場まつりは今回で43回目となります。仙台牛が東京食肉市場まつりの推奨銘柄牛となるのは20年ぶり、3回目です。

天候にも恵まれ、来場者数は2日間で21,000人を超え、無料試食会や販売を通じて、多くの方々に仙台牛を味わっていただきました。また宮城県の特産品の販売やPRコーナーもあり、宮城県の魅力を存分に発信しました。

出店した仲卸業者の方からは「過去最高の売り上げとなった。さすが仙台牛だ。」など、うれしいお声をいただきました。

最後になりますが、ご協力いただきました生産者、各関係機関をはじめ多くの皆様に感謝申し上げます。

これからも関係機関と連携し、「仙台牛」の認知度向上・イメージアップに努めてまいります。



(生産販売課 須藤 駿)

「動物フェスタ in MIYAGI 2024」が開催されました

宮城県獣医師会

去る11月10日（日）に公益社団法人宮城県獣医師会と公益社団法人仙台市獣医師会の共催によるイベントが、仙台市太白区長町の「あすと長町杜の広場」を会場に、盛会に開催されました。

本イベントは、「人と動物のよりよい絆のために楽しみながらちょっと勉強しよう」をテーマに、犬猫等の小動物や牛豚などの産業動物、水族館、食と暮らしの安全推進というそれぞれの分野で獣医師が社会的な使命と重要な役割を果たしていることを市民・県民の皆さん方に広く認知してもらう絶好の機会として、毎年開催しているものです。

昨年までは、勾当台市民広場を会場に開催されてきましたが、改修工事のため場所を移しての開催となりました。

心配された天候も回復し、秋晴れのすがすがしい空気感の中、約1.5万人（主催者発表）と多くの市民・県民の皆様と同伴動物（主にペットの犬）にご来場いただきそれぞれにクイズ大会やダンス講習などを織り交ぜながら楽しい時間を過ごしていただきました。

会場には、小動物や産業動物分野、畜産物生産と振興に関する分野、食肉の消費拡大推進の分野、動物愛護に関わる分野、などそれぞれにブース展示を設けたほか、1日獣医師体験や、災害時のペットとの同行避難、盲導犬や警察犬などの災害救助犬等人のために働く動物のデモンストレーションも行われ、多くの方の観覧を頂き、会場は歓声に包まれました。

そして、畜産については、産業動物である牛や豚の診療を行う獣医師の皆さんが監修した「働く獣医師の写真」展示や、宮城県のブランド牛「仙台牛」の特長や実物大の黒毛和種の牛の大きさがわかるシート展示もあり、その大きさに皆さんが驚いていました。

また、昨年までの搾乳体験に変わって子供たちに好評だったのは、「バターづくり」で小さなボトル容器に入れた生クリームを懸命に振る姿に、見ていた大人たちも応援の声をかけていました。

さらに、国内では最高規格（A5またはB5ランクの牛肉）の宮城県のブランド牛肉「仙台牛」や「仙台黒毛和牛」の定義やその特長をまとめたパネル展示も行われ、改めて感心していました。

また、本イベントに参加した宮城県食肉消費対策協議会では、食肉が家庭に届くまでの安心安全のための仕組みや食肉の歴史などのチラシやパネルを展示するとともに、食育についてのアンケート調査を実施し、回答者にはレトルト食品の配布も行い、多くの方々でにぎわいました。

そのほか会場には、牛乳や乳製品、畜産加工品、地場産の野菜や豚汁などの暖かい汁ものや軽食などを販売する移動販売車にも参加いただき、飽きることなく休日のひと時を多くの方々にご過ごしていただきました。

今後とも、このようなイベントを活用し、地元で愛され消費される畜産物の生産振興と普及啓蒙、そして獣医師が果たしている役割について広く広報していくことに努めていきたいと考えています。



（宮城県獣医師会 松田 悦子）



宮城野豚銘柄推進協議会

宮城県産黒毛和種

仙台牛



仙台牛公式 Instagram

仙台牛銘柄推進協議会

6月1日は
牛乳の日
WORLD MILK DAY

宮城県牛乳普及協会

令和7年度宮城県農業大学校入校生を募集（一般入校試験後期）

宮城県農業大学校

本校は、農業の近代化と経済社会の発展に対応できる、高度な知識・技術を身につけ優れた農業経営者と農村地域の指導者を育成することをねらいとして設立された農業大学校です。

下記により、令和7年度的一般入校試験（後期）が行われますので、多数の出願をお願いします。

記

- ◇募集人員（推薦入校試験・一般入校試験（前期）分を含む。）
畜産学部15名、水田経営学部15名、園芸学部15名、アグリビジネス学部10名
- ◇応募資格 高等学校卒業者（令和7年3月卒業見込みの者を含む）又はこれと同等以上の学力があると認められ、本県農業の振興に貢献する意欲がある者
- ◇募集期間 令和7年1月20日（月）～令和7年2月3日（月）（当日消印有効）
- ◇試験日時 令和7年2月13日（木）午前8時45分～
- ◇合格発表日 令和7年2月28日（金）午前10時
- ◇試験場所 宮城県農業大学校本部名取教場
- ◇試験科目 ①筆記試験 現代の国語及び言語文化（60分）、数学Ⅰ（60分）、小論文（60分 800字）
②面接試験 個人面接（15分程度）



【宮城県農業大学校HP】

（注）定員に達した学部は、一般入校試験（後期）を実施しないことがあります。一般入校試験（後期）の募集人数は令和7年1月上旬にホームページ上に掲載します。

◇奨学金等支援制度

- ①本校を卒業後、宮城県内での就農を予定されている方は、公益社団法人みやぎ農業振興公社奨学金の申請ができます。
- ②本校を卒業後、就農を予定されている方は、国の事業である就農準備資金の申請ができます。
- ③独立行政法人日本学生支援機構の奨学金制度が利用できます。

※上記①～③の奨学金等の採択に当たっては一定の要件を満たす必要があります。

入校試験・奨学金等支援制度についての詳細は、宮城県農業大学校教務部学生班・教務班（電話022-383-8138）までお問い合わせください。

〈農業大学校生の抱負〉

農業と私

宮城県農業大学校 畜産学部 2学年 佐藤 諒太



私は小さい頃から父母の実家の影響で農業と関わってきました。父母の実家では、どちらも牛を飼っており、畜産は身近な存在でした。高校は迫桜高校に進学し、アグリビジネスコースで野菜や米、花の栽培や販売などを行い、農業について学びを深めました。「農業ってこんなに楽しいんだ!」と素直に思えました。高校3年生の夏。卒業後の進路を決める時期の私の目の前には2つの分かれ道がありました。進学して農業の学びを深めたい私と就職をして安定を求める私でした。そこで、自分が本当にやりたいことは何か自問自答しました。その結果、畜産をやりたいと心が叫んでいたのです。

そこで、畜産について勉強するため、宮城県農業大学校畜産学部に進学しました。

農業大学校では実践的な授業が多く、1年生のときには、一か月間酪農家さんのもとで研修を行ったり、畜産関連施設の視察などを行いました。2年生に上がると、毎朝の乳牛の飼養管理に加え、人工授精や削蹄など、1年生の時よりもさらに本格的な授業が始まりました。これらの授業を経て私は、知識だけではなく実践的なスキルを身に着けることが出来ました。また、資格取得の機会も多く、私も様々な資格を取得することができました。

今後は、新みやぎ農業協同組合様に内定をいただきましたので、組合の一員として、組合員の方々に対し、その時々合った適切なアドバイスや、一人一人の悩みや課題を解決するための手助けをし、地域をより盛り上げられるような人材になります。そのためには、今のままの知識では足りないのです、これからも学ぶということから逃げず知識を身に着けていきます。

2024東日本ディリーショーの結果について

宮城県ホルスタイン改良同志会

去る令和6年10月31日(木)に岩手県雫石町の全農岩手県本部中央家畜市場において、2024東日本ディリーショーが開催され、東北6県と茨城県より17部155頭(ホルスタイン種13部146頭、ジャージー種4部9頭)の出品がありました。

オフィシャル審査員は北海道北見市酪農家の山内 誠氏、アソシエート審査員は山形県高島町酪農家の深瀬 幸二氏により審査が行われました。

その結果、本県出品牛の上位入賞牛は下記のとおりです。ご支援ご協力いただきました関係各位に心より感謝申し上げます。

記

第1部	生後10ヶ月未満	4席	エイトロール パーフェクト オーロラ	加美町	千葉 義文
〃	〃	5席	ビーチフィールド アンデイナイド キヤリー	大崎市	濱田 賢志
第3部	13ヶ月以上16ヶ月未満	2席	アイスヴィレツジハンドシエイク アテイツク	栗原市	(有) 小山牧場
〃	〃	4席	ミヤノウ H ジーニー THF	名取市	宮城県農業高等学校
第8部	経産 2歳シニア	3席	イチジヨウファーム アメイジング ジャガー	丸森町	一條 有希
第13部	経産 5歳以上	2席	エリートジエン モントロス エン ET	丸森町	(有) 半澤牧場

(事務局：(一社) 宮城県畜産協会 家畜改良課)

価格安定対策事業の発動状況について

一般社団法人宮城県畜産協会

◎肉用牛肥育経営安定交付金(牛マルキン)の交付金単価

販売月	肉専用種(宮城県)	交雑種(全国)	乳用種(全国)
令和6年7月	(概算払)	(31,994.3円)	(42,389.3円)
	精算払	97,799.4円	38,994.3円
8月	(概算払)	(— 円)	(46,922.6円)
	精算払	153,352.1円	3,827.7円
9月	精算払	110,815.2円	5,550.3円
			52,113.6円

◎肉用子牛生産者補給金(子牛補給金)の交付金単価 令和6年度第2四半期

	黒毛和種	褐毛和種	その他の肉専用種	乳用種	交雑種
補給金単価	65,100円	—	—	—	—

◎優良和子牛生産推進緊急支援事業の奨励金単価 令和6年度第2四半期

	取組数2	取組数3	取組数4以上
奨励金単価	10,000円	20,000円	30,000円

※平均販売価格が発動基準価格(570,000円)を下回ったため、最高で30,000円が交付されます。

◎肉豚経営安定交付金(豚マルキン)の交付金単価 令和6年度第2四半期 交付なし

宮城県動物薬品器材協会(会員名)

(株)アスコ宮城営業所
仙台市泉区泉中央4丁目19-1 TEL022-347-4138

小田島商事(株)
大崎市古川清水字周防10-1 TEL0229-26-4567

M P ア グ ロ (株)
仙台支店 仙台市太白区富沢南二丁目8-9 TEL022-245-4306

(株)アグロジャパン南東北営業部宮城チーム
仙台市泉区八乙女3-3-1 TEL022-343-5301